

i P a d 活用票

キーワード	声の大きさの視覚化、自己評価		
	小学部 6 年	領 域 教 科	自立活動
区分領域	6 - ①⑤		
使用したアプリ			
・NoiseLevel (騒音測定アプリ)			
どのように活用したか。			
・大きい声を出してしまう児童に対して、自分の声の大きさを視覚的に理解することができるようにし、適切な声の大きさで話すことができるようにする。 ※アプリを iPhone にインストールし、児童の机の上にスマートフォンを置いて使用した。			
児童生徒の様子はどのようなようだったか。			
・あまり意識せず、大きい声を出す児童であったが、音量が大きい際に画面上で風船が割れる様子を見ることにより、音量を落とそうとする様子が見られた。 ・「声のボリュームを下げて」という言葉掛けが抽象的で理解しにくいようであったが、風船の大きさと音量を示すことにより、児童が自分の声の大きさを理解できた。			